



たづがね (鵲が音)

「笑顔いっぱい 元気いっぱい 夢いっぱい」の西北台っ子

新しいステージへ【学習・生活の習慣化】

本日6月7日(金)の全校集会では、4・5月の学習・生活のルールづくりについて振り返りました。学校での生活は、異年齢層の集団生活です。1年生から6年生、そして教職員みんなが気持ちよく過ごすためには、基本的なルールを遵守することはとても重要です。そのルールの中で、協力、挑戦、創造し、学び続けながらみんなが成長していくことが大切です。

6・7月は学習・生活の習慣化と位置付けています。4・5月に理解したルールを、当たり前のように実践していくことを目指します。(学習については北教諭からの話がありました。生活については南教諭から後日の予定です。)どんな内容であったのかを、ぜひ子どもさんからお聞きになり、一緒に話をしてみてください。そして、家庭でも声掛けをお願いします。

生活について

6月

学習について

★4・5月の目標「あいさつ」

★6月の目標「安全な生活」

・廊下は走らずに歩く。 **自分で判断!**

→廊下は右側を落ち着いて歩く

・体育館やグラウンドでの遊び方

・遊具や用具の安全な使い方

24日(月)～28日(金)

「歩き名人コンテスト」実施

安全教育担当：南先生

今年の学習テーマ

みんなが分かる授業 ～学びタイムを通して～

4月：授業の準備をしよう

5月：はっきり最後まで言いきろう

6月：相手を見て聴こう

・目・耳・心・頭で聴く

「きく」という漢字は3つあります。

「聞く」、「聴く」、「訊く」今月は「聴く」ですね。意味を考えて取り組みましょう!

研究主任：北先生

高学年(3階)の移動黒板

4月初めに、3階に上がったスペースに移動式の黒板を発見しました。何かを使うために置いてあるのかとしばらく様子を見ていましたが、特に活用されている様子なかったので、私が使うことにしました。どのような使い方かというと、写真にあるように、() カッコをつけて虫食いのようにして、書いて置いておくのです。すると、子どもが考えて書き込んでくれるのです。

まずは、今年度リニューアルした学校目標から始めました。すぐに子どもは書き込んでくれました。それを繰り返していき、5月中旬には、少し難しい文章にしてみました。なかなか書き込まれる様子がなかったので、ヒントとしていくつかの文字を私が書き込むと、その後すぐに、子どもが書き込んでくれました。特に私から子ども達に話をしたわけではありませんが、子どもは私の意図を読み取り書き込んでくれるようになりました。直接会話をしなくても、相手の考えていることを想像し考えて応えてくれる西北台っ子の高学年です。素敵な子ども達です。

今後も、音声言語を用いない、黒板を通したコミュニケーションを意図的に図っていきたいと考えています。

